

開催概要

日時	2017年4月22日(土) 11:00~17:40
場所	慶應義塾大学 矢上キャンパス 14棟2階203教室

プログラム

講演番号	発表時間	氏名	所属	発表題目
開会の挨拶 田中 健一(慶應義塾大学)				
セッション1 座長: 鶴飼 孝盛(慶應義塾大学)				
1	11:05~11:22	北村 祐太郎	筑波大学	警備ゲームによる最適巡回戦略の検討
2	11:22~11:39	伊東 瞭	東京理科大学	グリーン電力証書取引市場の均衡分析:バンキングと先渡取引の影響
3	11:39~11:56	矢崎 有理	慶應義塾大学	個人の行動圏域に依存した都市評価モデル—認識される地域人口分布の多様性—
4	11:56~12:13	永田 彰平	東京理科大学	テキスト分析による原子力世論調査の評価
5	12:13~12:30	西 颯人	東京大学	天空率に着目した都市プロポーションの最適化
12:30~13:20 昼休み(50分)				
セッション2 座長: 高嶋 隆太(東京理科大学)				
6	13:20~13:37	野畑 剛史	東京大学	幾何ブラウン運動過程を用いた橋梁の補修スケジューリングモデル
7	13:37~13:54	徐 千里	筑波大学	バスによる大型商業施設へのアクセシビリティ向上効果の空間的把握
8	13:54~14:11	平澤 雄基	慶應義塾大学	歩行者の位置と視線を反映した並木の緑視率—壁面モデルと球体モデルに基づく立体角の計算方法—
9	14:11~14:28	土屋 翔斗	東京大学	商品の類似性を考慮した需要駆動型予測更新手法
10	14:28~14:45	Aurelius Aaron	東京理科大学 Bandung Institute of Technology	Prospective Stock Picking: Statistical vs Data Mining Approach
14:45~15:00 休憩(15分)				
セッション3 座長: 薄井 宏行(東京大学)				
11	15:00~15:17	東 恵実	中央大学	限界集落を確保するための地域内交通手段
12	15:17~15:34	白濱 篤	東京大学	22世紀型出島 ~移民と共生する臨海部の建築群~
13	15:34~15:51	金光 俊輔	慶應義塾大学	タクシーとUberの都市解析モデル
14	15:51~16:08	馬場 弘樹	東京大学	空き家率を指標とした都市縮退の特質に関する考察
16:08~16:20 休憩(12分)				
セッション4 座長: 小林 隆史(立正大学)				
15	16:20~16:37	小芝 嵩広	東京理科大学	放射線施設管理者等の安全文化に関する意識の分析と考察
16	16:37~16:54	岩城 遼	慶應義塾大学	放射環状道路パターンにおけるポロノイ境界線の導出
17	16:54~17:14 (20分)	鈴木 雅智	東京大学	東京大都市圏郊外の中古住宅市場における需給バランス
18	17:14~17:34 (20分)	大山 智也	筑波大学	日本型地理的犯罪予測手法の開発にむけて
17:34~17:40 閉会の挨拶 鳥海 重喜(中央大学)				
18:30~20:30 懇親会				